

プロが使う靴底修理パーツ

ソール用ゴムシート

特長

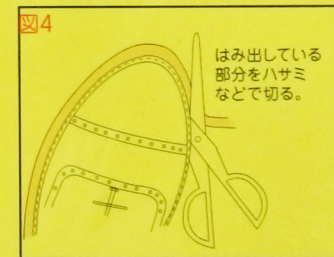
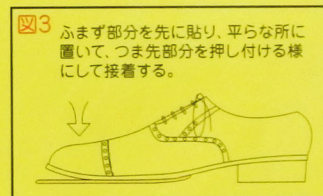
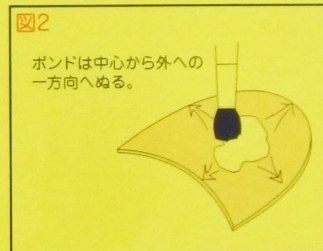
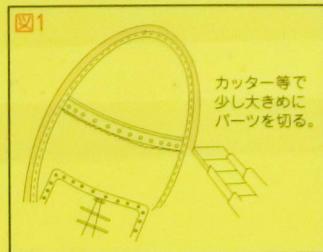
本品は耐久性に優れた合成ゴムを使用し、加工しやすい硬度をもたせた靴底修理用ゴムシートです。

作業の前に次のものを用意して下さい。

- ①金づち ②ゴム用ボンド (TBボンドゴム用等)
- ③カッター又はハサミ ④サンドペーパー (80番~120番)
- ⑤台金 ⑥仕上げ用ケミカルインク又は靴クリーム等

修理の手順

- ①ゴムシートを貼り付ける部分をサンドペーパーを使って平らにし、汚れを良く落とします (ソールが濡れている場合は完全に乾かしてから作業して下さい)。
- ②カッター等でゴムシートを貼り付ける面積より多少大きめに切ります。(図1参照)
- ③ゴム用ボンドを両方の接着面に薄くむら無く塗ります。
(中心から外に向けてヘラ等で伸ばします) (図2参照)
- ④指で触れてもべつつかなくなるまで乾かしてからソールを靴の先を押しつける様にながらしっかり貼り付けます。
靴を台金に乗せ、金づちでソールを叩いて完全に接着させます。
(図3参照)
- ⑤はみ出た部分をカッター等で削り取り、サンドペーパーでコバを平滑に仕上げます。(図4参照)
- ⑥コバにケミカルインクか靴クリームを塗ってツヤを与えます。
- ⑦そのまま半日位置いてボンドが最大の接着力を出すようになってから靴を使用して下さい。



〒111-0024 東京都台東区今戸2-14-6
ARAKAWASANGYO CO.,LTD.